

# 北海道ワイン研修

農業科 田中 滋 康

産学官連携をきっかけにして、平成14年度から始まった海外ワイン研修は平成23年度にカリフォルニア研修に変更され、令和2年より、再びフランス研修を計画する運びとなりポイヤック市を中心とする計画を立てましたが計画も虚しく新型コロナウイルス感染拡大に伴い、海外への研修を諦めざるをえない状況となりました。代替え研修として、北海道ワイン研修として計画を練り直し、今年度は2年ぶりにワイン研修を実施することができました。北海道は、醸造用ブドウ生産量が日本1位であり、ワイン生産数及びワイナリー数が3位、また近年においては新規ワイナリーが増え続けており、今後ワイン業界において注目を集めている地域となっていること、また十勝は産学官連携にてワインで町おこしを成功させた場所としても有名ということもあり、北海道研修を進めていきました。

北海道と長野県の文化、風土、食を理解するとともに北海道のワイナリーを視察することおよびテ

ロワールの違いによる栽培方法、ワイン用ブドウの品質、醸造方法など理解を深め、日本国内におけるワイン産業の実情を知る機会とし生徒達は非常により研修となりました。

研修期間は令和4年7月31日(日)～8月5日(金)の5泊6日の旅、各ワイナリーをめぐる中で、長野県のワイン栽培、醸造とは大きく違う内容を学ぶことができました。また、ワイナリーの方々の人生観や、ワインに対する情熱を話していただく中で生徒がその姿勢を感じ、おおいに学ぶことがあったことは間違いありません。各ワイナリーめぐりだけではなく、おいしいお寿司を食べたり、夕食時にノンアルコールワインを飲みながらソムリエさんが料理とワインの解説を交えたマリァージュを楽しんだり、記念になる吹きガラス工房で実際にグラスを手作りし、スキーマのジャンプ台を見学しに行ったりと、ワイン以外にも楽しみながら学習を進めることが

できました。学校交流では北照高校という5年前よりワインプロジェクトを開始したワイン用ブドウを栽培して地域を盛り上げている高校とも交流を深めることができました。最後になりますが、産学官連携のため、生徒の学習に支援をしていただきました同窓会の皆様方には心から感謝申し上げます。今回の北海道ワイン研修を通して、塩尻志学館高校のワイン学習が深まり、産業界の新たな可能性を持つ、担い手づくりのきっかけとなることを期待します。



北照高校との交流



株式会社 奨樹園

造園・土木・設計・施工・管理一式  
長野県知事許可 第17914号

〒399-0703 長野県塩尻市大字広丘高出343-2  
TEL 0263-54-1127 FAX 0263-54-1333  
☎ 090-3143-5475  
E-mail:shojuen@nifty.com



## 大信精肉

〒399-0706  
塩尻市広丘原新田214  
TEL 0263-52-1529

塩原正幸 (昭和56年3月卒)